奈良市キャリア教育の手引き

～夢と誇りをもち、社会をたくましく
生き抜く力を育成する～

奈良市教育委員会

奈良市の先生方へ

あをによし 奈良の都は 咲く花の 薫ふがごとく 今盛りなり

万葉集にも詠まれたように、奈良は世界に誇る文化財と豊かな自然に恵まれ、日本最古の国際文化観光都市として栄えました。１３００年の年月を経た今、変わらず残されているものも多くありますが、世界はいまだかつてないスピードで変化し続け、グローバル化、情報化といった時代の波が押し寄せています。１０年どころか、１年先の社会のありようを予想することすら難しく、今までの前提や前例だけでは考えが及ばない時代だといえます。

教育の分野も例外ではありません。現在の小学生が社会人となる頃には、その多くは今はない職業に就くともいわれています。奈良市を見てみても、数年前にはなかった仕事がたくさん見られます。先行きが不透明で正解が一つとは限らない世の中を歩んでいく子どもたちが、夢と誇りをもち、社会をたくましく生き抜いていくためにはどのような力が必要なのでしょうか。私たちはこのことを常に考えながら教育活動を展開していかなければなりません。「生きる力」を育むためには、学校での学びがその先の社会や未来とどうつながっているのかを、これまで以上に意識して取り組んでいく必要があります。

このような現状を私たちは真摯にうけとめ、子どもたちが将来待ち受けている様々なハードルを乗り越え、自らの未来を切り拓いていく力をつけるため、奈良市では「キャリア教育」を推進しています。

平成２７年度から全市でスタートした小中一貫教育のよさを活用し、これまで大切にしてきた世界遺産学習をさらに推進し、外国語や ICT 機器により学びを深め・拡げながら、中学校区で子どもたちに「身に付けさせたい力」を共有しましょう。

この手引きをもとに、各中学校区の特色に合わせ、明日につながるキャリア教育の推進をお願いします。

平成２８年２月

奈良市教育委員会

目　次 –CONTENTS–

1．キャリア教育とは

（1）キャリア教育の定義
（2）なぜキャリア教育が必要なのか

2．キャリア教育で育む力

（1）「基礎的・汎用的能力」と「奈良市キャリア教育で育てる４つの力」
（2）小中一貫教育におけるキャリア教育
（3）キャリア教育と進路指導の関係

3．キャリア教育を推進するために

（1）奈良市が進める教育のイメージ図
（2）推進のために
（3）推進体制の整備（キャリア教育推進委員会の設置）
（4）全体計画の作成
（5）年間指導計画の作成
（6）評価規準の作成
（7）校内研修の実施

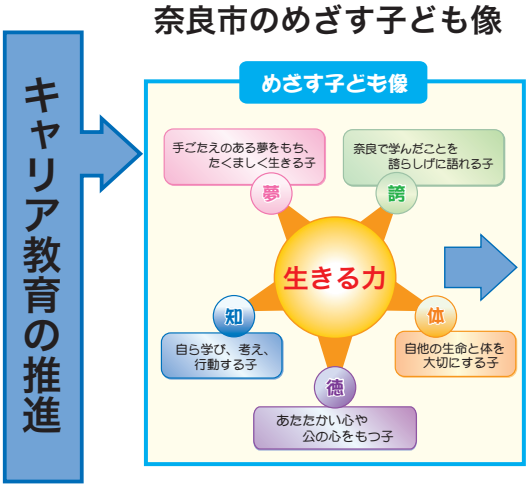
4．評価「見取り」と「点検」

（1）「見取り」と「点検」について
（2）キャリア教育の見取りと点検の流れ
（3）学校活動・教育課程内での評価
（4）PDCA で見るキャリア教育
　　推進状況チェックシート

5．奈良らしいキャリア教育

（1）世界遺産学習とキャリア教育
（2）小中一貫教育とキャリア教育
（3）奈良市ジュニアインターンシップ
（4）英語教育とキャリア教育

6．よくある質問



奈良市では、めざす子ども像のひとつに「夢」を掲げ、キャリア教育を推進しています。